

# 中村南小学校 研究発表会 参加者集計

	悉皆対象 教員	郡内 教員	郡外 教員	その他	指導事務 ・研究所	四万十市 教委	小中課	事務所	総計
小	41	24	9	退職校長 南小OB 民生委員 等					
中	1	4							
計	42	28	9	5	11	5	4	10	114

\*中村南小学校教員・保護者は除く

## アンケート集計

アンケート回収数  
75部

### 1 所属・職名について

#### (1) 所属

##### ①地域（県内・外）

ア 県内からの参加	75 (100%)
イ 県外からの参加	0 (0%)
(無回答)	0 (0%)

##### ②校種等

ア 小学校	65 (86.7%)
イ 中学校	5 (6.7%)
ウ 市町村教育委員会	4 (5.3%)
エ 県教育委員会	1 (1.3%)
オ その他	0 (0%)
(無回答)	0 (0%)

#### (2) 職名

ア 校長	3 (4.0%)
イ 教頭	4 (5.3%)
ウ 主幹教諭	0 (0%)
エ 指導教諭	0 (0%)
オ 教諭	60 (80.0%)
カ 研修指導員	3 (4.0%)
キ 指導主事	2 (2.7%)
ク その他	2 (2.7%)
(無回答)	1 (1.3%)

## 2 道徳の授業について（公開授業より）

(1) 児童生徒が考えを語り合う道徳の授業が行われていましたか。

ア 行われていた	57 (76.0%)
イ どちらかといえば行われていた	16 (21.3%)
ウ どちらかといえば行われていなかった	0 (0%)
エ 行われていなかった	0 (0%)
(無回答)	2 (2.7%)

(2) 授業のねらいを達成するための指導方法の工夫がありましたか。

ア あった	67 (89.3%)
イ どちらかといえばあった	6 (8.0%)
ウ どちらかといえばなかった	0 (0%)
エ なかった	0 (0%)
(無回答)	2 (2.7%)

(3) 道徳の授業について参考になったことをお書きください。

【別記1参照】
---------

## 3 学校の取組について（取組発表より）

(1) 校長の方針の下に道徳教育推進教師を中心に、全教師が協力して道徳教育を展開していると思いませんか。（道徳教育における学校の指導体制が確立しているか。）

ア していると思う	68 (90.7%)
イ どちらかといえばしていると思う	1 (1.3%)
ウ あまりしていると思わない	1 (1.3%)
エ していると思わない	0 (0%)
(無回答)	5 (6.7%)

(2) 学校の取組について参考になったことをお書きください。

【別記2参照】
---------

(3) 学校の取組について今後のためのアドバイスがあればお書きください。

【別記3参照】
---------

## 4 全体を通じて

(1) 本日の会は参考になりましたか。

ア とても参考になった	67 (89.3%)
イ どちらかといえば参考になった	5 (6.7%)
ウ あまり参考にならなかった	0 (0%)
エ 参考にならなかった	0 (0%)
(無回答)	3 (4.0%)

## 2 道徳の授業について（公開授業より）

(3) 道徳の授業について参考になったことをお書きください。

\*導入

\*板書計画。

\*\*\*\*\*板書の工夫

\*構造的な板書。

\*板書、場面図の掲示の方法等。

\*板書計画もよく練られていることがわかり、子どもにもわかりやすいものでした。

\*畑中先生ありがとうございました。類型を気にしながら板書されていて、私には、大変難しいことですので参考になりました。

\*資料提示の仕方。

\*資料提示の際、色画用紙の工夫について。

\*資料を掲示することなく分割授業の仕方が参考になった。

\*資料を分割提示することで、子ども達がよく集中していた。

\*子どもたちを資料に入り込ませ工夫がたくさんあった。

\*発問の工夫。

\*発問の精選。

\*中心発問にせまるための切り返し。

\*意見を深める為の切り返しの発問。

\*中心発問で生徒から意見が出なかった時の補助発問の工夫等。

\*ねらいに向けて発問が明確でした。つっこむ所はしっかりつっこみ内容が深まりました。

\*\*役割演技、ビデオレター等。

\*価値の自覚を深める手立てがたくさんあった。

\*児童の発言を引き出す工夫がよくなされていた。

(日頃の指導がよいのだと思います。)

\*心情を問う工夫。(ハートメーター、ワークシート)

\*心のものさしの活用。

\*実物の掲示。

\*ワークシートの使い方。

\*子どもたち自身が考えを持つための(ワークシート掲示等や、授業の中での発言への手立て等、日々の取り組みが分った。)

\*「心のものさし」や「道徳ノート」の活用の仕方について。

\*準備物など子どもを引き付け考えさせる工夫。

\*具体物の大切さ。触れる、感じる、考える大切さを感じた。

\*役割演技、ペア学習、ワークシートと子どもたちが興味を持って授業に取り組めるような工夫がされていた。

\*役割を決めて登場人物になり、思いを発表させることでちがう意見がでたので、参考になった。

\*教材の指示の仕方、役割演技の工夫、おじさんの顔の変化のペープサート等、とても参考になった。

\*\*\*\*\*ゲストティーチャーの活用。

\*ゲストティーチャーや実物などを教室にもってきたら興味をひくし、気持ちなども考えやすい。

\*詳しい資料分析、ていねいで細かいところまで考えた学習指導案づくりができており、感心させられました。子どもたちも全員が真剣に考えている姿が見られ、普段の積み重ねが行われていると感じました。

\*\*\*\*終末の工夫。

\*映像の終末。

\*\*\*映像資料を効果的に活用していた。

\*児童の心に響く終末の工夫。

\*終末の終わり方がよかった。(6年生)

\*終末がとても素敵で、実践してみたいと思います。

\*終末がとてもよく子どもたちの笑顔が印象的でした。

\*導入や終末、心のものさし、ペアトーク、グループ対話などいろいろと工夫があり、とても参考になりました。特に、終末では児童の写真などとメッセージを合わせた映像が流れバックミュージックと相まって自分と資料の主人公主題など、学習した内容を重ね合わせて考えることができていてとてもよかったです。今まで一度も見たことのない終末のやり方で、心にぐっとくるものがありました。自校でもやってみたいと思いました。

\*授業をする上で先生方の教材に対する熱い思いを感じることができました。大変勉強になりました。ありがとうございました。

\*道徳的な価値に基づき、ねらいに迫るためにしっかりと練られた学習指導案。

\*昨年度の取り組みから、改良され、今年度の指導

案へとされた授業であることがわかり、積み上げできると思った。

- \*板書のやり方、視覚教材、そして、導入の児童の言葉を終末、まとめに使うこの授業をして、自分の考えが変わったことなどを書かせ、この授業から学んだことを子ども自身振り返らせることができていた。
- \*価値について。
- \*児童一人ひとりを評価していたので、学習で生かすようにしたい。
- \*授業者のゆったりとした口調で授業が流れていて、やはり、道徳はやさしい声かけ、思考する時間がとても参考になりました。
- \*児童の興味を引き付ける導入や、終末の工夫が参考になりました。4年生の映像を使っての導入や、終末とてもよかったです。構造的な板書も参考になりました。ありがとうございました。
- \*授業の構成。
- \*資料から自分の生活に振り返るところの発問と流れがよかったと思います。
- \*深く研究された指導案。資料について、指導者の深いおさえがされていると感じる授業でした。本時の導入や終末の工夫、板書の美しさがすばらし

かった。

- \*学校全体で授業研究がされ、それが発展されていること。
- \*確実にねらいにせまる授業だった。
- \*先生の語りかけ方。
- \*声掛け（机間巡視、ペア対話のとき視点の明確化）返し方
- \*子どもが生き生きと授業に参加していてよかった。
- \*日頃の学級経営の姿が表れた授業だと感じた。
- \*全員の児童が自分の思いを伝えることができていた。聞く児童も自然に目と耳を発表者に向けていた。心も向いていたと思える姿があった。
- \*落ち着いた学級経営がされていることが授業のあちらこちらに感じることができた。また、学校教育全体で道徳教育に取り組んでいる。つまり、ベクトル合わせができていると学校環境から感じた。
- \*今日までに積み重ねてきた授業のあしあとが見え子どもたちの学び合う姿勢がすばらしかった。
- \*振り返りシートを背面に掲示していた。
- \*教室環境の整備。
- \*環境の整理（学習のあしあと）
- \*全て参考になった。

【別記2】

### 3 学校の取組について（取組発表より）

(2) 学校の取組について参考になったことをお書きください。

- \*組織的に、工夫して行っていること。（チームワーク）
- \*チームで教育活動全体で取り組むことの大切さ。
- \*それぞれが役割を持って皆が知恵をしばってやっていること。
- \*推進体制がしっかりできており、それが十分機能していると感じました。
- \*教職員全員が一体となって研究されていると思いきなりました。
- \*チーム意識が学校を高めていると実感しました。ありがとうございました。
- \*全職員のチーム力（同じ方向に向いている。）
- \*全学級、全職員が同じ方向に向かってチームワークよくすすんでいった姿が見えました。

- \*取り組みの発表をお聞きし、また、研究紀要も見せていただいたが、授業改善を主としながら、教職員が一つとなって豊かな子どもの育成を目指して取り組まれており、すばらしいと感じている。
- \*先生方の表情が大変明るく雰囲気のよさを感じました。それは研究への全員の集中であり、自信の表れだと思います。
- \*どこでも温度差がありますがそれを感じませんでした。
- \*児童、教職員が目標に向かって一丸となって日々取り組んでいることが感じられた。
- \*全職員が一体となり、道徳教育に取り組んでいることがよくわかった。また、地域などと取り組んでいることがわかった。

- \*先生方が同じ方向に向かって日々積み重ねをされてきたので今日の日のすばらしい発表ができたのだと思いました。
- \*道徳の時間の授業の流れを全教職員で検討している点（模擬授業）
- \*全学年で充実した取り組みがなされていることが、すばらしい。
- \*学校全体の取り組みでよかった。低～高までの授業の計画がしっかりできていて、すばらしい。大変参考になりました。ありがとうございました。
- \*子ども達の歌声や合奏、体育館に掲示している物、授業等、学校ぐるみで取り組んで来た成果が出ていると思いました。
- \*音楽発表から始まり全体会まで、職員が一丸となって取り組んでいることがよくわかった。
- \*全職員で同じ目標をもち研究していくことが、子どもの力になることがわかりました。
- \*全ての先生が協力して日々の実践の積み上げがすばらしいと思いました。
- \*大会場の掲示物はもちろん、教室の掲示物、廊下階段にいたる細部にわたって心細やかな温かいものを感じました。ありがとうございました。児童の発表からもその温かさを感じ学校が一丸となっていることが伝わりました。
- \*音楽発表や朗読など全職員が協力してできている。
- \*普段からの学習規律、生活規律の徹底、すばらしかったです。
- \*児童発表の中に道徳の価値のせまるキーワードがたくさん盛り込まれていた。体育館の掲示物についても取り組みがわかってよかった。
- \*子どもに寄り添うことの大切さ。
- \*取り組みの成果が授業の態度にしっかりと出ていたと思いました。
- \*ごくろうさまでした。素敵な発表、体育館の掲示・・・すばらしかったです。
- \*学級・学年・全校と様々な場でのキラリを紹介している。（キラリを見つけようとする目がすてき）
- \*授業の視点を決めて研究授業を積み重ねて来たことがすばらしい取り組みだと思います。
- \*参考になることが沢山ありました。ありがとうございました。
- \*授業はもちろん、全教育活動で道徳的価値実践の指導が行われている点、様々な先生方のアドバイスで行われていること。
- \*学校の教育活動が道徳の視点と結び付いており、

- 子どもたちの道徳性が養われていることがよく分かる子どもたちの姿、発表内容であった。
- \*道徳の授業と道徳的実践の積み上げが子どもたちの姿に現れていました。
- \*道徳的実践の具体例
- \*特別活動、体験活動もすべて意図的、価値づけている。
- \*道徳的実践、環境の大切さ。
- \*全教育活動の中で、取り組む大切さ。
- \*道徳の時間の授業と他の教育活動を関連させてきちんと教育実践を行っていること。
- \*全教科的に行っていること。
- \*常に前に進む校内研修の在り方。
- \*校内研修の進め方。
- \*授業研前の資料分析、模擬授業。
- \*学んだ足跡の見える学校、教室環境。
- \*研究の足跡をしっかりと残している。
- \*これまで研究してきたことがしっかりと残されており、全てが繋がっていると思った。
- \*児童の発表がとてもすばらしかったです。ワークシートを残し友だちにも見てもらうように掲示していることがよかった。
- \*道徳の足跡を教室に掲示していること。
- \*学習の足跡を児童の目に入る所にいろいろな形で残していくこと。
- \*校内のあらゆるところにある掲示物。教室の中にある日々の取り組みの様子。板書の工夫、導入、終末の工夫等、本当に細かいところまで、学校全体として一丸となって取り組みを進めていることが伝わってきます。取り組みの足跡をきちんと残していき、また、更に次へとつなげていける雰囲気や組織力のすばらしさは本校でも広げていきたいです。本日は本当にありがとうございました。5年生の授業で大変勉強させていただきました。
- \*きらりカードがよかったと思います。いろいろな先生から肯定的な評価が子どもたちに届いているのではと思いました。
- \*「学校きらり」「南っ子の木」など子ども達の活動が行動を皆で認め合える掲示物。
- \*学級きらり、学校きらりの取り組みは児童にかえていくので工夫のある取り組みだなと思いました。（給食の時放送でカードを読み上げるなど）
- \*\*学校「きらり」
- \*子ども達の自信にあふれた発表となるまでの取り組みがあったのであろうと思う。

- \*ゲストティーチャーによる授業、地域の教育力を生かしたボランティアによる読み聞かせ、板書の工夫（きちんと掲示されていて、よくわかった）、学校美化（毎週金曜日の靴箱掃除など）たくさんありました。特にゲストティーチャーによる授業は児童だけでなく、家庭や地域の方々も一緒に参加してもらってやったらいいなと思いました。
- \*ゲストティーチャーや実物を持ってきたことの効果がわかったこと。
- \*3年間に渡る研究お疲れ様でした。今後もこれを土台に推進して行って下さい。
- \*一人ひとりの子どものよさを見つけ合う取り組み一認め合う仲間づくりがなされ全学級が道徳研究授業に前向きに取り組まれ、それを通信等に伝えていること。
- \*目で見分ける資料がたくさんあり、次年度にもつなげていける。
- \*公開授業のすばらしさは当然ですが、児童発表のすばらしさ、そのよい意味での緊張を授業の中でも見せていただき、とても参考になりました。
- \*研究紀要・資料集を時間をかけて見させていただきました。また、南小さんの取り組みを少しでも本校でも取り組めるような校内研で活用させていただきます。
- \*朝の児童あいさつを聞くと、気持ちのバロメーターになっているなど感じるようになった。やはり、

- り、あいさつは大切だと実感している。
- \*総合学習の取り組みなども、よく学んでいることが分かった。
- \*よく指導していると思った。
- \*体育館に掲示されていた板書（計画）、終末の演出など勉強になった。
- \*劇団南座（？）による劇。
- \*各学年子どもの良さについての掲示がなされていた。
- \*全教職員で全校児童のきらりと光るすてきなところを見つけきりカードに記入して提示したり、週に一回、校内放送を通して「きりりカード」の紹介をしたりすることにより、全児童の自尊感情を高める取り組みをしているところ。
- \*全校で統一した指導過程（後半、ビデオ、板書、導入等）がとても参考になりました。
- \*資料内にある授業展開の工夫。
- \*道徳の時間の指導構成が参考になりました。児童の自尊感情を高めるために、道徳的価値に関わる行為を教職員が評価しているという取り組み、大変よいと思いました。
- \*板書を重視する取り組みを進めているそうだが、そのことがよい授業に結びついたので考える。
- \*たくさんのことが勉強になりました。
- \*南小のカラーが出ている。

【別記3】

### 3 学校の取組について（取組発表より）

(3) 学校の取組について今後のためのアドバイスがあればお書きください。

- \*資料提示の仕方の工夫。あるいは、学校としての提示の重点化。
- \*一部の授業しか参観できていませんが、展開前段までをテンポよく進め、中心発問と自問内省する後段の部分に時間をかけられるような時間配分を工夫されてみてはどうでしょうか。
- \*道徳と直接関係はないですが、授業の中で児童名を呼び捨てするのは違和感を感じました。それが親しい関係と勘違いしているのは違うような気がします。

- \*逆に自校ではできていないきめ細かな実践を少しでも取り入れればと思います。
- \*学ばせて頂くことが多くあり、有難く思いました。
- \*高知の宝といえる学校にされ、本当にすばらしいと思いました。ぜひ、県内外に広めてください。
- \*見習う所が多く、今後も継続して指導に当たってください。
- \*たくさん学習することができ、学校にもどって伝えたいことが多くありました。